

## 会議録

会議の名称	令和2年度 第1回 西東京市地域自立支援協議会 計画策定部会
開催日時	令和2年6月29日(月曜日) 午後6時30分から午後8時まで
開催場所	田無第二庁舎4階 第2・3会議室
出席者	木下委員、大伴委員、山口委員、小澤委員、橋爪委員、根本委員、 天宮委員、小矢野委員、久松委員、鵜澤委員
議題	議題1 「西東京市障害福祉計画・障害児福祉計画」の策定について 議題2 第6期西東京市障害福祉計画・第2期西東京市障害児福祉計画 策定部会スケジュールについて 議題3 令和元年度実施 西東京市の障害者福祉に関する調査報告について
会議資料の 名称	資料1 「西東京市障害福祉計画・障害児福祉計画」の策定について 資料2 第6期西東京市障害福祉計画・第2期西東京市障害児福祉計画策 定部会スケジュール 資料3 令和元年度実施 西東京市の障害者福祉に関する調査報告書(概要 報告)
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
傍聴1名	
<p>1 西東京市地域自立支援協議会計画策定部会委員委嘱状 伝達</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員への委嘱状確認</li> <li>・配布資料確認</li> </ul> <p>2 委員自己紹介</p> <p>3 部会長および副部会長の選任</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員了承のもと、木下部会長、橋爪副部会長が選任された。</li> </ul> <p>4 議題</p> <p>(1) 「西東京市障害福祉計画・障害児福祉計画」の策定について 事務局より資料1を説明。</p> <p><b>【質疑応答】</b></p> <p>○発言者：委員</p> <p>令和5年度に障害福祉計画と基本計画の見直し年度となるが、令和6年度以降の計画期間についてはこれまで通りに基本計画は10年、福祉計画は3年の計画となるか。</p> <p>事務局回答</p> <p>基本計画については自治体によって独自に決めており、それぞれの状況に合わせた設定となっている。西東京市においては2025年を目途に全世代型地域包括ケアシステムの構築を目指しており、現状、障害福祉分野における関りは未確定だが、今後庁内で協議を進めて個別計画の期間についても見直しを含めて検討していくことになる。</p>	

○発言者：委員

基本計画と福祉計画が一体的に策定とあるが、一体的にとは具体的にどのようなことを指すのか、それぞれの特徴を簡潔に教えて欲しい。

事務局回答

第4期までは障害者・児を1つの計画としていたが、法改正に伴い、障害児福祉計画を策定し障害児に関する福祉サービス強化を図ることが義務付けられた。そのため、それまで1つの計画となっていた障害福祉計画を、19歳以上向けの障害福祉計画と18歳以下向けの障害児福祉計画に分けて策定している。

障害者基本計画と福祉計画は別の計画であるが、相互に関連性が強く、調和を図っていくものである。

○発言者：委員

基本計画の理念等を福祉計画でも反映しているというわけではないか。

事務局回答

本来的には障害福祉計画は福祉サービスの量を見込む計画となっているが、西東京市の障害福祉計画は基本計画も考慮した施策の方向性を示す計画となっている。

○発言者：委員

前回の計画よりも施策をより具体的に進めるための計画としたい。

例えば障害児の切れ目のない支援体制の構築などについては、就学支援シートを活用するなど、具体的な方策を挙げることで、関係機関での活動を促していけるのではないかと思う。

(2) 第6期西東京市障害福祉計画・第2期西東京市障害児福祉計画策定部会スケジュールについて

事務局より資料2を説明。

○発言者：委員

本部会の重要なテーマは議論を深めることにあるため、重点推進項目の設定に向けた現状把握や課題整理に関する議論の時間をしっかりと取っていただきたい。

具体的には、重点推進項目に関する議論を次回の会議のみで完結するのではなく、第3回会議においても議論するようにスケジュールを見直して欲しい。

もしくは、全6回の会議回数を増やせないか。

事務局回答

会議回数については、予算等の制約があるため確認をして回答をさせていただく。

また、今年度については新型コロナウイルスによる影響で計画策定への着手が後手になっている現状があり、スケジュールが過密になっている点をご了承いただきたい。今後は、事前資料を早い時期に送付して、会議における説明時間を省略して、議論の時間を確保できるように委員にもご協力いただけるとありがたい。

○発言者：委員

資料作成について、事実や実績報告のみではなく、前回比較や近隣市との比較など、現状を把握するための情報整理をした上での資料作成をお願いしたい。

○発言者：委員

事務局には議論を深めるための情報整理を含めた資料作成をお願いしたい。また、各委員においては事前資料の確認を各自で行い、次回の会議では議論に注力できるような準備を可能な範囲でお願いしたい。

(3) 令和元年度実施 西東京市の障害者福祉に関する調査報告書（概要報告）について

事務局より資料3を説明。

○発言者：委員

調査報告書にはヒアリング結果等は含まれていないのか。

事務局回答

各事業所へのヒアリング結果については調査報告書の本編には入っているが、先ほど説明した報告概要には含めていない。

○発言者：委員

調査報告については、前回の比較等、数字の意味を解釈できるような分析や考察を含めて報告して欲しい。

事務局回答

前回結果との比較については、分析項目を整理したうえで提示したい。

また、他市との比較については、次回の会議において報告を差し上げる。

○発言者：委員

アンケート結果を見ての素朴な疑問だが、対象者は手帳所持者等のはずだが、サービスを利用したことがある（過去1年間）人は50%程度で、利用したことがない人が多いのが気になった。

○発言者：委員

学校に体験入学している保護者の個別相談をしていると、保護者の障害に関する理解や知識が低いことが気になっている。そうした保護者は自治体のアンケート等に関しても関心が低く、調査結果等に反映されていない可能性が高い。

そうした方は、親の会などから情報を得ている場合が多く、公的なサービスから孤立していくことも考えられる。

こういう方々に対する情報提供などを行うための工夫した周知啓発が必要になるだろうと感じた。

5 その他

事務局より第2回の自立支援協議会日程について連絡

閉会